

令和元年8月16日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

8月15日現在水稻出穂状況

地 域	出穂割合 (%)		
	本年	平年	前年
東 青	100	98	99
中 南	100	100	100
西 北	100	100	100
上 北	100	98	99
下 北	98	95	95
三 八	99	100	100
県全体	100	99	100

注)各地域農林水産部調べ。小数点以下は四捨五入
平年値は、過去10カ年の平均

<概 況>

8月15日現在の水稻出穂状況は、県全体で100%であった。

<技術対策>

出穂後10日間は、開花・受精のため5～6cm位の水深を保つ。高温の場合は、時々水の入れ替えを行い、根の老化防止に努める。

穂いもちと斑点米カメムシ類の防除を徹底する。

早期落水は品質低下につながるので、落水の目安は「乾田で出穂後30～35日、湿田で出穂後20～25日」とする。

参考〈出穂の進度〉 (月/日)

	本年	平年	前年
始 め	8/1	8/3	8/1
最盛期	8/4	8/6	8/5
終わり	8/9	8/12	8/12

※始 め：出穂した割合が5%に達した日

※最盛期：出穂した割合が50%に達した日

※終わり：出穂した割合が95%に達した日



報道機関用提供資料	
担 当 課 担 当 者	農産園芸課 稲作振興グループ 総括主幹 腰巡好之
電 話 番 号	直通 017-734-9480 内線 5073
報 道 監	農林水産部 次 長 (農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967